

主体的な学びから深い学びへ

—深い学びにつながる「地図マスターへの道」— 全学年対応

← p.26

地図マスターへの道

5 富士山をさがしてみよう。
3年 どの県とどの県にまたがっているかな。

6 食べてみたいと思うものの絵を、地図から一つさがしてみよう。何県にあるかな。

7 京都市から静岡市までの地図上の長さは、およそ15cmだよ。実際のきよりは、およそ何kmかな。
ヒント：26ページの下にあるものさしにじょうぎをあててみよう。

記号やイラストをさがす活動を通して、地図活用の技能が身につきます。

↓ p.40

地図マスターへの道

23 鳥取県にある、米子菊太郎空港と鳥取砂丘コナン空港をさがしてみよう。

24 中国地方で一番高い山は何mあるかな。
ヒント：火山頂の山だよ。陸の高さの絵にも注目しよう。

25 中国地方の県庁のある都市で、人口が最も多いのはどこかな。
ヒント：都市の人口規模は、17ページの「都市の記号」で確認できるよ。

位置や空間的な広がりに着目させる問いによって、社会的な見方・考え方を働かせながら、地図帳を活用する深い学びにつながります。
*このページの下段をご参照ください。

← p.93

地図マスターへの道

71 メジャーリーグとNBAのチームの数が一番多い州はどこかな。

72 「ノース(NORTH)」、「サウス(SOUTH)」、「ニュー(NEW)」のつく州の名前をそれぞれ答えよう。

73 日本がアメリカ合衆国から輸入している、小麦と大豆をさがしてみよう。また、114ページの②図を見て、アメリカ合衆国がしめる割合をそれぞれ答えよう。

学年・単元名の表示によって、具体的な活用場面がわかります。

中学校・高校へつながる

小学校社会科で求められる社会的な「見方・考え方」の三つの視点

社会的な見方・考え方とは、下記の視点などに着目して社会的事象を捉え、「比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること」と整理されています。

位置や空間的な広がり

時期や時間の経過

事象や人々の相互関係

*「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編」p.6参照

「地図マスターへの道」を現行版よりも20問増やし、全100問掲載しています。レベルで色分けしているため、順を追ってスモールステップで学べます。



大改訂 124

地図マスターへの道 にちょうせんしよう!

問題番号 問題に正しく答えられたら、□に印(✓)をつけよう。問題の答えは、このページの下にあります。

問題に関連する社会科の学習内容がわかります。 → 5年 気候と生活

問題の難しさによって、1~3までのレベルがあります。 51 (レベル1) 52 (レベル2) 53 (レベル3)

□に印(✓)をつけたらこのページを開いて、その問題番号を下の□に書き込もう。答えた順番に取り組みのようすを記録して、どんどん冒険を進めていこう!

ゴール 100

スタート

3年までの目標 15

4年生の目標 40

5年生の目標 85

6年生の目標 100

↑ p.124

巻末には児童が自らの取り組みを記録できるページを設けています。4年間の取り組みを記録していくことで達成感を得ることができます。また、QRコンテンツには問題と解答の一覧表を掲載しています。

*QRコンテンツの詳細は本冊子p.42をご参照ください。